



# カロリーアンサー通信

株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック営業本部 東京営業所

〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目20番12号

ツナシマ第二ビル 4階

OTEL 03-6246-1360 ○FAX 03-6736-0520 ○ <http://www.j-world.co.jp/>

責任編集者：小田桐 英夫 携帯 090-2027-0396

Vol. 5 2

## ご挨拶

みなさん、こんにちは。目に青葉、山ほととぎす、初鰯に柏餅、いかがお過ごしですか？私の故郷では高齢の、あっ、いや、恒例のカンゴウカイが（子供時代はみんなそう呼んでいましたが、観桜会がいつからか弘前桜まつりに）終わりますと農繁期（田んぼとりんご）に入るのですが合間に行われる小学校の運動会が一服休みのようなものでした、それぞれの家ではお重にご馳走をたっぷり詰め込んで出かけます。親戚一同がござの上で子供をダシに宴会です。運動会の昼休みに行われる行事なのですが何しろビールやお酒が入ると爺さま達は脱線です。プログラムも関係なく際



限のない酒盛りが続くのでした。50数年前の一コマですが白足袋を履いて走ったことを思い出しました。男子は白の短パンで女子はブルマです、実に大らかな時代でした。今は酒も煙草もご法度でしょうね。今年もカンゴウカイには230万人くらい押し寄せた（弘前市の人口は18万人）らしいですが早咲きであったので連休の後半に出かけた観光客は満開の桜を愛でることは叶わなかったでしょう。私は仕事の都合で帰省しませんでした。長女は連れと一緒に帰省し満開の桜を楽しんだようです。長男夫婦は後半でしたから

桜は散った後で十二湖（日本キャニオンと昔呼んでいましたが）方面にドライブしてきたようです。青池が青かったと？ちょうど、これからは奥入瀬の溪流沿いを歩くと新緑のブナが陽光にキラメキながら川面に映える光景や水際で鮮やかさが際立つ青苔など京都の古寺景色に勝るとも劣らず（かな）一年で一番爽やかな季節になります。一度は新緑の奥入瀬と西海岸深浦の行合崎まで足を延ばしてみてください（OTB推薦…ODAGIRI・TOURIST・BUREAU…JT Bではないですよ！）

### ● 巣鴨の無識者会議

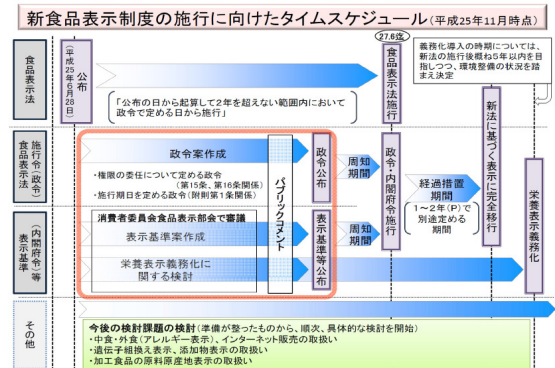
マスターが「大地の子」なみの奇縁で中国（南満州方面 大連、奉天）へ出かけ結婚式に出席してきました（その間にママは山ガール？よろしく平湯～上高地へ）百聞は一見にしかずとよく耳にしますが全くその通りであったと。民間同士大いに友好を深めたようです（マオ酒でカンパイ）とにかく混沌の秩序というかカオスと称するか底のない淵にいるようだったと。ごみと瓦礫の中に秩序もあり高層ビルチングが乱立し都市の中ではさらに開発が進み（乱開発？）起重機だらけであったと。一方で郊外を移動すると黄土平原に禿山が延々と続くのだそうです。黄砂のわけが少し理解できたようです。街中で見る市民の光景は日本と変わらないようですが都市部から離れ



た農村では日本の50～60年前くらいの風景で田畑では赤銅色の農夫がボロをまとい牛を引いているのだそうです、レンガの壁と屋根には重石を置き一生その地で暮らすのだろうか。改革開放のスピードと市民の生活モラルとの差が大きすぎて日本人から見ると「エエッ！」って思うような事が普通の毎日なのだと。マスターも3日目位からは「ここは中国なんだと」思うようになったらあらゆる出来事が理解できるようになったらしいです。印象に残ったのは①とにかくタクシーも含めて車は汚くてうるさい（信号による交通制御が不十分なので早いもの勝ち的な運転と狂ったように鳴らすクラクション）②ゴミと埃だらけの街、公衆トイレの悪臭や汚さ③大きな酒家（レストラン）に入っても不衛生な体制やサービスの不徹底さ（というよりサービスやおもてなしという概念がまだ育っていない）④世界遺産など古址旧跡は日本であれば手厚く保護されていますが中国の人たちは公の物を粗末にして文化や伝統を見せ物的にしか扱っていないようであつたらしい（保護すべき対象がありすぎると開発が全てに優先しているせいなのか）⑤ナンバープレートを外した車や高速道路で料金を払わずゲート突破は日常の出来事⑥東北地方ではウルムチや昆明の出来事（テロ）など話題になることもなくテレビでも重大ニュースにしていないようだ。⑦信号が無く車優先の道路を日本人が渡るのは至難の技、年寄りには絶対に渡れません。この先、あらゆる経済活動で世界一位の規模になっていくでしょうが（日本人並みの生活水準となる層が一説には3億人と…凄い市場なことは間違いない）観光客のみならず市民がもっともっと洗練されたサービスを楽しむ社会になっていかなくてはと感じたそうです。さすが床屋のマスターです、中国の男性は98%が中途半端な角刈りで（お笑いの塚地君のよう）お世辞にもかっこいいとは思えないと。倅（他所で修行を積み跡取りとして帰ってきたのですが）に中国で床屋をやるか！と。一方でベトナムやフィリピンにおける中国の恫喝的実力行使はとても容認できません。力を背景にした現状変更は対岸の火事ではないと憂うるのは鶯鳴の不識者だけでしょうか。集団的自衛権の解釈変更には戦争への道だとか徴兵制復活だとか飛躍したレッテル貼りにいつもの面子はやっきとなり朝日はじめ朝日似たり新聞などがここぞとばかり国民の不安を煽っています。彼ら彼女らこそ今（現在）そこにある危機に対し内外へ強力な（抑止）意見を表明し首相官邸や国会議事堂でなく中国大使館を人間の鎖で包囲すべきでしょう。力を背景にした現状変更にはチャレンジしているのは日本ですか？安倍総理なのでしょうか？反国家にかぶれ、いちご白書世代の成れの果てが人間の鎖だとか国民の声だとか古いプロパガンダを繰り返していますが、そのエネルギーを北朝鮮や中国へこそ訴えるのがサイレントマジョリティの賛意を得ることだという事を知りたくもないのでしょうかね。日本は今回の紛争で天安門の時の様に籠絡されてはいけません。国際的に旗色が悪くなると甘言を弄し日本を引き込もうとするのはかの国の常套手段ですから。

● 消費者庁の動き(消費者庁食品表示企画課より抜粋)

平成25年6月28日に新食品表示制度が公布されて1年が経とうとしています。この間政府では、食品表示法に関する政令案作成や、消費者委員会食品表示部会等での審議を行い表示基準案検討を重ね平成27年6月までには食品表示法施行され、ついに5年以内に栄養表示義務化となります。その中で義務化の導入に先立って、新たな表示方法による栄養表示を推奨するとともに、その課程で明らかになる問題点等について対策を検討。新たな表示方法が多くの事業者にとって表示しやすいものとなるよう改善を図っていくことが適当とある。



● 営業状況

今月は、CA-HNご注文頂きました山梨県のお客様へ納品があります。店内調理品への栄養表示へ取り組んで行くそうです地域の皆さんの健康に貢献する事が出来ますね。来月も茨城県、東京都と納品が続きますので、ご検討頂いているお客様は、ご連絡の程、宜しくお願い致します。

# ご商談申込用紙

本製品へのお問合せは、電話、E-mailまたはFAXにてお申し込み戴けます。  
(太字、太枠の部分へ必要事項ご記入の上、FAX 又はメールにてお送り下さい。)  
ご希望のいずれかを○で囲んでください。

## 1、ご商談内容

① 資料送付 ② 説明訪問 ③ お見積り ④ デモンストレーション

## 2、ご希望商談場所

① 東京事務所 ② 青森本社 ③ 御社指定場所

## 3、ご希望日程、お時間

第一希望日時	
第二希望日時	

※ご希望戴きました日時の調整について、ご連絡させて戴きます。

企 業 / 法 人 名		
御 住 所		
御 担 当 者 様	(ふりがな)	
	(お名前)	
御 連 絡 先	TEL	FAX
	E-mail	
御社への御連絡方法	TEL ・ E-mail ・ FAX (いずれかを○で囲んで下さい)	

※ご記入いただきました情報は本製品販売以外の目的では使用しません。

## 連絡先

TEL: **03-6240-1360** (月～金 AM9:00～PM5:00)  
E-Mail: [hideo@j-world.co.jp](mailto:hideo@j-world.co.jp) Mobile **090-2027-0396**  
FAX: **03-6736-0520** (24時間受付)

## 株式会社 ジョイ・ワールド・パシフィック

本 社 : 〒036-0162 青森県平川市館山前田 85-2

東京営業所 : 〒113-0034 東京都文京区湯島 3-20-12

ツナシマ第二ビル 4 F

担当 : 小田桐